

16mm厚品

1.5尺×10尺

EX

(断熱材厚さ50mm)

下地
外張り断熱工法
木造軸組下地

留付方法

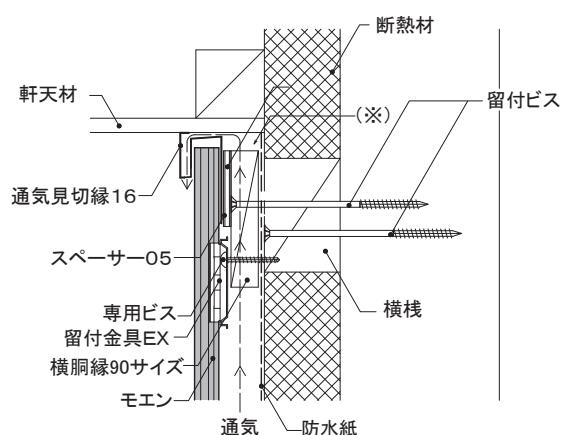
金具

張り方向
縦木胴縁組
横胴縁
@500mm以下

9) 軒天部

①通気見切縁

- 補助桟を留付ビスで躯体に取り付けます。
- 横胴縁を留付ビスで補助桟から外れないように躯体に取り付けます。
- モエンの施工前にスペーサー05を取り付け、通気見切縁16を図の位置に取り付けます。
- モエンは通気見切縁16に差し込み、先孔をあけてからモエン用釘(ステンレスリング釘 $\phi 2.75\text{mm} \times 50\text{mm}$)で留め付けます。

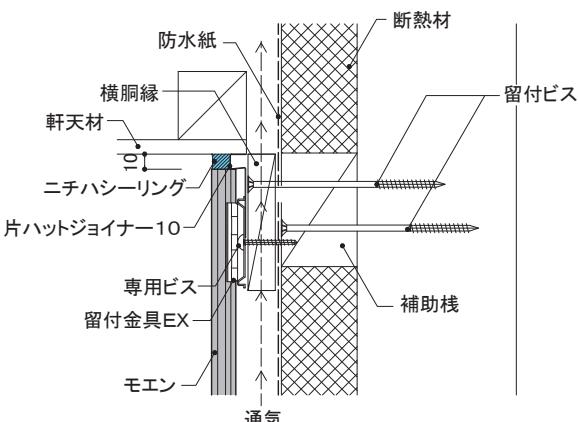


※通気がとれるよう、隙間を設けて施工してください。

9) 軒天部

②シーリング

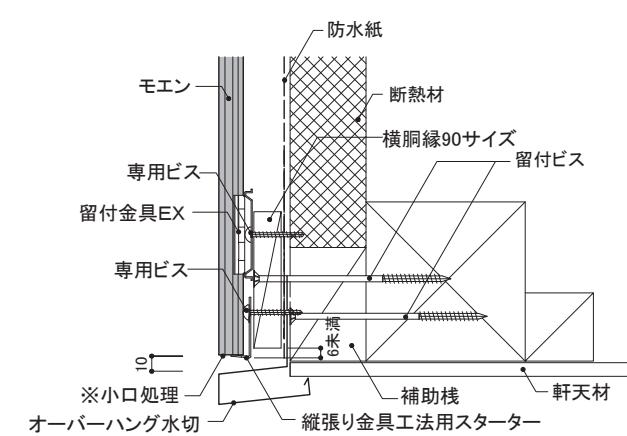
- 補助桟を留付ビスで躯体に取り付けます。
- 横胴縁を留付ビスで補助桟から外れないように躯体に取り付けます。
- 通気が小屋裏へ抜けるように、防水紙張りと胴縁下地組みは軒天工事前に施工します。
- 軒天材との取り合い部は、片ハットジョイナー10を取り付けます。
- モエンはスペーサー05を取り付けた後、先孔をあけてからモエン用釘(ステンレスリング釘 $\phi 2.75\text{mm} \times 50\text{mm}$)で留め付けます。
- マスキングテープで養生後、小口に専用プライマーを塗布し、ニチハシーリングを充填します。



10) オーバーハング部

オーバーハング水切

- 補助桟を留付ビスで躯体に取り付けます。
- 横胴縁を留付ビスで補助桟から外れないように躯体に取り付けます。
- モエン下端に10mmの隙間を設けます。
- 縦張り金工具法用スターターを胴縁に専用ビス(ステンレスビス $\phi 4.1\text{mm} \times 35\text{mm}$)を用いて250mm間隔で水平に留め付けます。釘打ちは厳禁です。
- モエンは縦張り金工具法用スターターのすぐ上の位置で留付金具EXを確実に納め、専用ビス(ステンレスビス $\phi 4.1\text{mm} \times 35\text{mm}$)で留め付けます。



小口処理 モエン縦張り下端小口面および切断小口面は、モエンシーラーを十分塗布し乾燥後、切断小口面が見える部分については専用補修液を、それ以外の部分はモエンシーラーを塗布します。